

市が進める取組について

1. 大学連携

大学連携「KONGO Living Lab Project」



連携 の 概要

【経過/目的】

・金剛地区のエリア価値向上をめざすUR・市と、より進んだ地域/社会貢献、学生への生きた学びの確保をめざす両大学が、地区をフィールドとした4者連携を進め、地区の再生・活性化につなげる

【内容】

- ・両大学による地区をフィールドとした研究・実践
- ・UR・市によるバックアップ
- ・4者によるモニタリングの実施
- ・まちづくり会議等を通じた地域との共有・連携

持続可能な
取組と
なるよう検討

想定 する 効果

【たとえば…】

- ・研究・実践を通じた学生のまちづくりへの参画
- ・学生×地区住民による新たな取組
- ・コミュニティビジネスの創出
- ・地区が抱える課題解決に向けた研究成果の共有

など

エリア価値向上による地区の再生・活性化

※Living Lab :

「生活空間（Living）」「実験室（Lab）」を組み合わせた造語で、一般的には「新しい技術やサービスの開発」、いわゆるオープンイノベーションを「ユーザーや市民が生活する場で行う共創活動」

大学連携「KONGO Living Lab Project」

R6年度の大阪大谷大学による主な取組内容

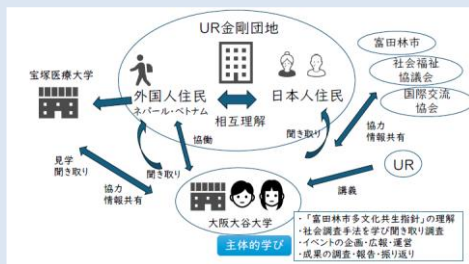
① 多文化共生サポートプロジェクト

文学部 杉本ゼミ

UR金剛団地に住む外国人住民（主にネパール人留学生）と日本人住民との相互理解のきっかけ作りを目的とした取組を実施

【スケジュール】

- ・日本の団地に住む際のマナー動画の作成（前期）
- ・ネパール祭りの開催（後期）



② データにもとづく課題抽出・解決策提示プロジェクト

人間社会学部 中村ゼミ

富田林市における金剛団地、在留外国人に関する施策等について、金剛団地居住者に聞き取り調査を行い、量的分析・質的分析を経て、課題を抽出、解決策を提案するためのプロジェクトを実施

【スケジュール】

- 前期：富田林市における諸施策やKLLPに関する学習を行う
- 後期：プレーパーク開催時、もしくはゼミの時間を活用して戸別訪問によりデータ収集を行い、分析・議論を進める

③ 学びの場創出プロジェクト

教育学部 今宮ゼミ

∞KONROOMと連携しながら、小中学生に向けた学習・生活支援を実施

【取組例】

○学習支援

- ・宿題、課題の手伝い
- ・勉強方法の指導
- ・テスト対策の勉強等

○生活支援

- ・外遊び（ボール遊び等）
- ・中遊び（ボードゲーム等）

④ SDGsグローバル指標のローカル化学習プロジェクト

人間社会学部 岡島ゼミ

SDGsのゴールを達成するために、グローバル指標を用いるが、それらを富田林市版に落とし込み、富田林市の特徴を把握。



R6年度の阪南大学による主な取組内容

① 金剛マルシェ参加

経済学部 中西ゼミ

学生が地域に関心を持ち、地域の方々と触れ合うとともに、地域課題の発見・解決を目的に、金剛マルシェに参加（R5.2～）

【取組詳細】

古着の販売を軸に、
ベビーカステラ、
クロッフル、かき氷、
たこ焼きなど、
新業態での参加を検討



② ネパール架け橋プロジェクト

経済学部 定藤ゼミ、中西ゼミ

ネパール人と日本人の交流を目的とした交流イベントを実施



③ わっくCafé出店

経済学部 中西ゼミ、今城ゼミ、定藤ゼミ

コミュニティービジネスの創出を目的にわっくCafé（地区住民による日替わりオーナー制コミュニティカフェ）に出店

【取組詳細】

黒亭ラーメンコンテスト
まぐろラーメンコンテスト
サイエンスカフェ



④ ウォーキングイベント

経済学部 中西ゼミ

金剛地区周辺の魅力探し、キャンプカフェの候補探し、他大学や市との共同関係構築、ウォーキングコースの模索を目的に学内イベントとして実施

